

2024年11月20日
CNの実現に向けた
SBTセミナー

中小企業脱炭素経営支援事業の概要

愛知県環境局地球温暖化対策課

中小企業脱炭素経営支援事業 ①

目的

- パリ協定を契機として、企業は投資家等からパリ協定が求める水準と整合した意欲的な排出削減目標（**SBT**）の設定等が求められており、カーボンニュートラルの実現に向け、**気候変動対策の視点を織り込んだ企業経営である「脱炭素経営」**が進められている。
- 中小企業のSBTの設定が進めば、中小企業は取引先に脱炭素に積極的な姿勢をアピールできるほか、取引先のサプライチェーン排出量の削減に貢献できることから、取引先との持続可能な関係を構築することが期待できる。
- 中小企業の脱炭素経営を支援することで、**本県の排出量の6割以上を占める産業・業務部門の排出削減**を進めることができる。
- 本県では、2023年度から、「中小企業脱炭素経営支援事業」を実施している。

SBT(Science Based Targets)とは

- 5～10年先を目標年として企業が設定し、国際機関（SBTi※）が認定する、**パリ協定が求める水準と整合した削減目標**。
※ SBTi CDP、UNGP（国連グローバル・コンパクト）、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）が共同で運営する国際機関
- 通常版SBTの他に、**中小企業版SBT**が用意されている。
- 日本企業の認定数は増加しており、2024年10月時点の認定数は**1,297社**（うち**中小企業版SBTは1,048社**）。認定企業はSBTiのWebサイトにて公表。

支援の内容

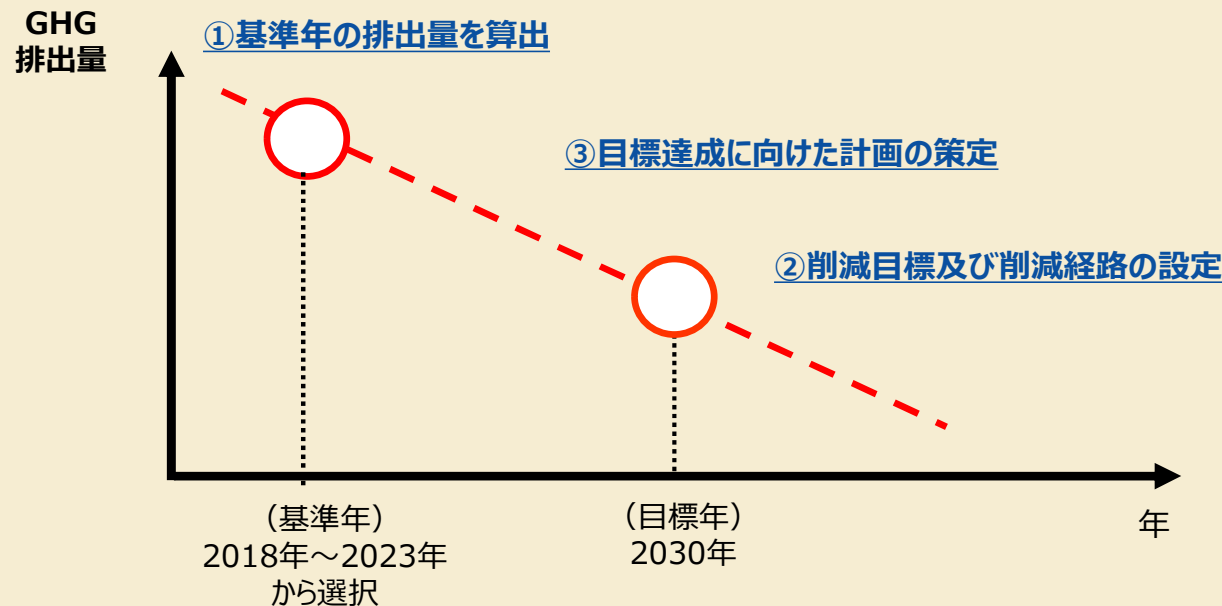
県内に本社又は主たる事業所を有する中小企業に専門のアドバイザーを派遣（1企業当たり原則3回）し、『中小企業版SBT』の取得を目指して、以下の取組を伴走支援する。

① 温室効果ガス排出量の算定

（Scope1、2、Scope3の1カテゴリ以上）

② SBT認定基準に合致した温室効果ガス排出削減目標の設定

③ 削減目標達成に向けた3か年程度の短期計画の策定



中小企業脱炭素経営支援事業 ③

【2023年度の支援企業（五十音順）】

- ・ 角文株式会社（刈谷市） [建設業]
- ・ 大洋産業株式会社（大府市） [プラスチック製品製造業]（SBT認定取得済）
- ・ 株式会社テルミック（刈谷市） [金属製品製造業]（SBT認定取得済）
- ・ 株式会社ニノミヤ（西尾市） [鉄鋼業]（SBT認定取得済）
- ・ 株式会社和田製作所（清須市） [輸送用機械器具製造業]（SBT認定取得済）

【2024年度の支援企業（五十音順）】

- ・ アルファフードスタッフ株式会社（名古屋市） [卸売業]
- ・ 池田物産株式会社（豊橋市） [卸売業]
- ・ サンキ工業株式会社（名古屋市） [輸送用機械器具製造業]
- ・ ナガイホールディングス株式会社（名古屋市） [廃棄物処理業]
- ・ 森三樹脂株式会社（南知多町） [プラスチック製品製造業]